

荇原第一管内の平成29年9月のお知らせ

平塚児童センター

- ・パパとトランポリン
2日(土) 10時半～正午
対象/幼児・小学生と父親
内容/お父さんと一緒にトランポリンをしよう!安全に跳ぶための基本の跳び方や簡単な技もやってみよう。
持ち物/飲み物・靴下
注意/スカートでトランポリンを飛ぶことはできません。
- ・Hiraji Crew
30日(土) 15時～16時半
対象/小学4年生以上・中高生
持ち物/ダンスシューズ(室内履き)
申込み/当日受付
- ・親子のひろば 2学期開始日
内容/毎週楽しいプログラムを用意しています。親子で仲良く楽しみましょう!是非、親子のひろばにご参加ください。各クラブ、はじめての方も大歓迎です!
- ①らっこクラブ
5日(火) 10時半～11時
対象/平成29年4月2日以降生まれの親子
- ②ぺんぎんクラブ
5日(火) 11時15分～正午
対象/平成28年4月2日以降生まれの親子
- ③いるかクラブ
7日(木) 11時～11時45分
対象/平成27年4月2日以降生まれの親子
- ④くじらクラブ
8日(金) 11時～11時45分
対象/平成25年4月2日以降生まれの親子

会場・詳細についての問合せ/TEL3786-2228

中原児童センター

- ・クッキングDAY
13日(水) 15時半～17時
対象/小学生以上、定員/なし、費用/なし
内容/いつもと一味違う?かわいいお絵かきホットケーキを作ります!美味しく作ってみんなで食べよう!
持ち物/ホットケーキのトッピングに必要なもの
- ・カロム大会
20日(水) 15時半～17時
対象/小学生以上、定員/16名、費用/なし
内容/毎月盛り上がりを見せる中原カロム大会!今月のチャンピオンは誰だ?初心者大歓迎!!
その他/事前の申し込みが必要です

会場・詳細についての問合せ/TEL3492-6119

荇原区民センター

- ・おはなし会 プーさん
23日(土) 11時～11時半
対象/幼児・低学年向け、費用/無料
場所/荇原区民センター 和室
内容/パネルシアター、絵本読み聞かせ、紙芝居ほか

会場・詳細についての問合せ/TEL3788-7939



後地児童センター

- ・ファミリーパーク
2日(土) 10時～11時45分
対象/幼児親子、定員/なし、費用/無料
内容/「親子アスレチック」たくさんの遊具で思いっきり体を動かして、家族で交流しましょう!
- ・親子エクササイズ
11日(月) 10時半～11時半
対象/幼児親子、定員/20組、費用/無料
内容/ヨガを取り入れた親子のふれあいエクササイズを、楽しみながらリフレッシュしましょう。
- ・チャレンジキッズ「ドミノチャレンジ」
20日(水) 15時～16時
対象/小学生以上、定員/なし、費用/無料
内容/みんなで協力して広い遊戯室いっぱいドミノを積んで、後地ギネスを作ろう!
- ・シルバーセンター連携事業「敬老ふれあい会」
15日(金) 10時半～11時半
対象/乳幼児親子シルバー利用者
定員/なし、費用/無料
内容/「みんなで健康体操」年齢を超えてみんなで楽しく体を動かして交流します!
- ・ひだまりタイム
29日(金) 13時半～14時半
対象/幼児親子、定員/15組、費用/無料
内容/楽しいふれあい遊びと、いろいろな子育てトークで情報交換をしましょう!
- ・プラレールタイム
12日(火)、26日(火) 各日15時半～16時半
対象/全利用者、定員/なし、費用/無料
内容/みんなでレールをつなげたら、いろいろな電車を走らせよう!!

会場・詳細についての問合せ/TEL3785-5033

荇原保健センター

- ・精神保健家族勉強会
13日(水) 13時半～15時半
対象/精神障害者の家族及び関係者
場所/荇原保健センター(荇原2-9-6)
内容/講演会「地域生活について」
定員/30人(申込順)
問合せ/電話で荇原保健センターへ

詳細についての問合せ/TEL3788-7016

・蜘蛛の囀に 朝の黙 荇原四丁目 斉藤好江	・昔には もう戻れない 濡れ落葉 荇原三丁目 夏草	・入浴は 介護士まかせ 酷暑来る 荇原二丁目 金子宏之	・罪深し 原発事故の 深き病み 荇原二丁目 鈴木靖生	・シンプルな 衣装が好き な紋白蝶 荇原一丁目 吉田久美子	・ぼっと出の 田舎育ちの 半夏生 荇原一丁目 吉田健治	・甚平着て 悔やむこと 多き一日 かな 小山二丁目 翠女
--------------------------------	---------------------------------------	---	--	---	---	---

荇原消防署小山出張所

台風・大雨・異常気象等に
備えましょう!

台風がもたらす大量の雨が短期間のうちに広い範囲に降るため、河川が増水し、堤防が決壊するなど水災が起こることがあります。近年は治水事業が進み、大河川の氾濫は少なくはなっていますが、都市部では周辺地域の開発が進んで保水機能が低下していることもあり、水災に占める都市部の被害の割合が増えています。

また、7月18日には都心部に「ひょう」が降るなどの今までは無かった異常気象が増加傾向にあります。

【事前の備え】

- ①窓や雨戸はしっかりと鍵をかけて、必要に応じて補強する。
- ②非常用品を確認しておく。(懐中時計、ラジオ、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など)
- ③飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼り、万一の飛来物の飛込みに備えてカーテンやブラインドを下ろしておく。
- ④水を確保する。(断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。)
- ⑤風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定し家の中へ格納する。
- ⑥側溝や排水溝を掃除して水はけを良くしておく。
- ⑦避難場所を確認しておく。

詳細についての問合せ/TEL3781-0119

詳細は、各所轄センターまで
お問い合わせください!



俳句・川柳・短歌